総合	第２学年	坂町立坂中学校	指導者　廣田泰三　横山寿一

単元名

修学旅行を 100 倍楽しもう!!

本単元で育成する資質・能力　課題発見・解決力　主体性・積極性　自己理解・自らへの自信

１　単元について

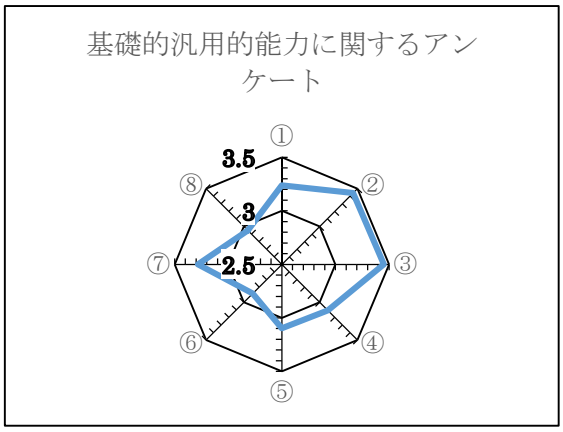
（１）生徒観

本学級の生徒は明るく，決められたことはやりきろうとする態度がみられる。しかし，一度決めたやり方で続けていき，自分のやっている方法で本当にいいのかということを経過の中で立ち止まって振り返ることや，終わったときに評価・改善することがあまりなく，うまくいかない場合でも，同じやり方を繰り返す傾向が見られる。

文部科学省「中学校キャリア教育の手引き」を基にしたアンケートを四段階評定尺度法にて本校第２学年生徒に実施したところ，「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」では，全ての項目で３ポイントを超えている。しかし，「課題対応能力」では，⑥の項目は質問項目中最低で，2.88ポイントと低く，何かをする時，見通しをもって計画的に進めたり，そのやり方などについて改善を図ったりする力に課題がうかがえる。また，⑧の項目は2.95ポイントで，自分の将来について具体的な目標を立て，その実現のための方法について考えることにも課題がうかがえる。

本単元をとおし，課題を発見し解決する過程を，評価・改善させ，よりよい計画を立案させる経験が必要な生徒たちである。

そのため，①生徒が自ら気付き考え行動する場を多く設定し，②生徒の主体性を育む活動を通して，③課題発見・解決力の向上を図りたい。



① 【人間関係形成・社会形成能力】他者に働きかける力，コミュニケーションスキル
- 相手が理解しやすいように工夫しながら，自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか。

② 【人間関係形成・社会形成能力】チームワーク，リーダーシップ
- 自分から役割や仕事を見つけたり，分担したりしながら，周囲と力を合わせて行動しようとしていますか。

③ 【自己理解・自己管理能力】忍耐力，ストレスマネジメント
- 気持ちが沈んでいる時や，あまりやる気が起きない物事に対する時でも，自分がすべきことには取り組もうとしていますか。

④ 【自己理解・自己管理能力】　前向きに考える力，主体的行動情報の理解・選択・処理等
- 不得意なことや苦手なことでも，自ら進んで取り組もうとしていますか。

⑤ 【課題対応能力】情報の理解・選択・処理等
- 分からないことやもっと知りたいことがある時，自分から進んで資料や情報を収集したり，だれかに質問をしたりしていますか。

⑥ 【課題対応能力】　計画立案，実行力，評価・改善
- 何かをする時，見通しをもって計画的に進めたり，そのやり方などについて改善を図ったりしていますか。

⑦ 【キャリアプランニング能力】学ぶこと・働くことの意義や役割の理解，多様性の理解
- 学ぶことや働くことの意義について考えたり，今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしていますか。

⑧ 【キャリアプランニング能力】　将来設計，選択
- 自分の将来について具体的な目標を立て，その実現のための方法について考えていますか。

（２）単元観

本単元は，学習指導要領解説総合的な学習の時間第５章の第４節学校において定める内の設定では，学習対象を，「生徒の興味・関心に基づく課題」について取扱ったものである。第２学年の時期にあっては，中学校生活最大の行事の一つである修学旅行を来年１月に控え，みんなと協力しながら楽しい思い出を作っていくこと目指す。生徒が事前の準備や学習を進めていく中で，課題を発見し，自分のこととして受け止め，グループで協働しながら解決していくために，例えば，修学旅行先がどのような人々と出会いどのような場所で，どのようなことを行うのかについて知り，考え，そしていかに行動すべきか等について検討することが重要である。

また，キャリア教育においても，基礎的・汎用的能力の中の課題対応能力では，仕事をす

る上での様々な課題を発見･分析し，適切な計画を立ててその課題を処理し，解決することができる能力や態度を育てることが求められている。

このような学習を積み上げていくことにより，課題を発見し，評価・改善，そして解決していく力を身につけることへつなげ，「課題対応能力」の育成につなげていく。

（３）指導観

指導にあたっては，①「生徒自ら気付き考え行動する場」としては，中学校生活の中でも大きな行事の１つの修学旅行を１００倍楽しむことを意識させる。具体的には，修学旅行から想像するものごとについてイメージマップを活用し，カテゴリーに分ける。次に，分類したカテゴリーの中から自分たちが探究したいことについて課題を設定する。その際，課題の必然性，つまり，何をめざしている課題なのかを明確にできるよう指導していく。

次に，②の「生徒の主体性を育む活動」としては，情報収集にあたっては，インターネットやガイドブック，旅行業者や現地スタッフへの聴き取り等を行う。また，グループ毎に設定し発表しあった課題を多面的・多角的に捉えるために，ＰＤＣＡサイクルを活用し，評価し合い，改善点を見出した上でより確かな課題を設定させていく。評価・改善にあたってはグループ交流の中で，わかりやすくまとめるため，「改善すべき点」「質問」の２つの視点を持たせる。評価し合い，改善することにより，課題を明確解決に向け，ブレることなく探究の過程を経由することができると考える。

③「課題発見・解決力の向上」として，①②の学習を通して，修学旅行で体験した，人とのかかわり，文化や伝統，地域を活性化させるための取組み等を通して，ものの見方や考え方をひろげてもらい，将来，坂の町づくりにつなげていく力を育てたい。

２　単元の目標

総合的な学習の時間における課題対応能力の育成をめざし，明確かつ必然性のある課題のもとに，評価・改善等のサイクルを回すことで，協働して修学旅行の目標に向かって，情報を収集し，計画を立案しながら，評価・改善できる力を身につける。

３　本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

「間違いをおそれず，自分の考えを相手に伝え，前向きに活動に取り組む生徒」（ゴールの生徒の姿）

【スキル】課題発見・解決力

ア　工夫された課題の提示によって，興味・関心をもち課題を自らのものと捉える。

イ　相手や目的，意図に応じて手段を選択し，情報を収集する。

ウ　既習の知識や調査・体験で得たことを整理し，次の課題をみつける。

エ　調査や体験から得た情報を活用し，思考力・判断力・表現力を育成する。

【意欲・態度】主体性・積極性

ア　他者と意見交換しながら答えのない問題に取り組む意欲をもつ。

イ　他者と協働して調査体験活動を通して答えのない課題に取り組む意欲をもつ。

ウ　学校内外の人とのかかわりやコミュニケーションができる。

【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信

ア　解決された内容について，相手意識をもって，自分の考えを相手に伝える。

イ　地域の方へ学習した内容をわかりやすく表現する。

ウ　自己の将来を考え，夢や希望をもつことができる。

4　単元の評価規準

学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 【スキル】ア，イ，ウ ・民泊先の人などに対し，広島や坂を効果的な表現にまとめて説明し，豊かなコミュニケーション力をつけることができる。 【スキル】エ	・知識や体験を生かして，地域の活性化に向け，新しい取組を創造する。 【意欲・態度】ア ・自分の適性，可能性に気付き，将来に向け夢や希望をもつ。 【価値観・倫理観】ウ	・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 【意欲・態度】イ，ウ ・体験コースの設定や体験活動でなどで，相手と自分の考えの相違点と共通点を理解した上で，相手の思いを受け止める。 【価値観・倫理観】ア，イ

5　指導と評価の計画（全 29 時間）

	学習内容	評　価 資質・能力の評価 （評価方法）
1 (1)	**課題の設定** ○修学旅行から思いつくこと，連想したことを基に，課題を発見する。 ・イメージマップからグルーピングし，課題を焦点化する。 ・テーマを決め，理由，役に立つこと，調査方法等を設定する。	【スキル】課題発見・解決力　ア ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 ○教科との関連　社会科「九州地方」 制作物による評価（ワークシート，イメージマップ）
2 (2)	**情報の収集** ○決定した課題をグループごとに説明し，他グループの意見を収集する。 ・グループで設定したテーマを発表する。 ・グループの発表をもとに，お互いアドバイスしあう。	【スキル】課題発見・解決力　イ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 観察による評価（活動での行動，発言）
3 本 時 (1)	**整理・分析** ○他のグループから収集した意見を基に改善する。 ・他グループからのアドバイスを考察し取捨選択する。	【意欲・態度】主体性・積極性　イ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 （課題対応能力）（人間関係形成・社会形成能力） 制作物による評価（ワークシート，模造紙）
4 (1)	**まとめ・創造・表現** ○グループで課題を明確にし，わかりやすく工夫して発表する。 ・アドバイスを取り入れ改善した場合理由も明らかにする。	【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信　ア ・自分の適性，可能性に気付き，将来に向け夢や希望をもつ。 制作物による評価（模造紙，ワークシート）

5 (1)	**課題の設定** ○改善した課題を明確にし解決までの計画を立案する。 ・設定理由を分かりやすくしたり，調査方法を付け加えたりする。	【スキル】課題発見・解決力　ウ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 他者評価（面談での見取り）
6 (2)	**情報の収集** ○調査を通して課題を追究する。 ・文献やインターネット及び旅行業者や体験先への聞き取りやアンケート，郷土料理調理実習等で追究する。	【スキル】課題発見・解決力　イ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 観察による評価（活動での行動，発言）
7 (1)	**整理・分析** ○収集した情報を整理・分析する。 ・比較，順位付け，グラフ等で整理する。	【スキル】課題発見・解決力　エ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 制作物による評価（ワークシート，まとめ資料）
8 (2)	**まとめ・創造・表現** ○発表し評価しあう ・まとめたことをふりかえり，修学旅行のしおりに掲載する。	【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信　ア ・知識や体験を生かして，地域の活性化に向け，新しい取組を創造する。 制作物による評価（ワークシート，まとめ資料）
9 (1)	**課題の設定** ○修学旅行のしおりをつくる。 ・しおりの必然性を意識し，素材，内容，レイアウト等設定し役割分担する。	【スキル】課題発見・解決力　ウ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 制作物による評価（ワークシート，活動の様子）
10 (1)	**情報の収集** ○必然性を意識し課題を追究する。 ・役割の分担により，過去のしおりやインターネット等を活用し，課題解決にむけての情報を収集する。	【スキル】課題発見・解決力　イ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 観察による評価（活動での行動，発言）
11 (1)	**整理・分析** ○資料を精選する。 ・内容の改善や，イラスト展示会等を基に，編集する。	【スキル】課題発見・解決力　エ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 制作物による評価（ワークシート，しおり）
12 (2)	**まとめ・創造・表現** ○完成したしおりを基に学習を深める。 ・工夫したところや，苦労したことをまとめる。	【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信　イ ・自分の適性，可能性に気付き，将来に向け夢や希望をもつ。 自己評価評価（しおり，ワークシート）
13 (4)	**実行** ○修学旅行を１００倍楽しむ！！ ・これまで学習してきたことを活かし，行動に移す。	【意欲・態度】主体性・積極性　ウ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 制作物による評価（しおり，活動の様子）
14 (1)	**ふりかえり** ○修学旅行を振り返り，しおりや写真等をまとめる。 ・これまで準備してきたことを評価する。	【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信　ウ ・自分の適性，可能性に気付き，将来に向け夢や希望をもつ。 制作物による評価（しおり，活動の様子） 相互評価（評価シート）

15 (1)	**課題の設定** ○探究の過程を経由する。 ・ふりかえりの中から検証したり，探究してみたいことをもとに，課題を発見する。	【スキル】課題発見・解決力　ウ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 制作物による評価（ワークシート，活動の様子）
16 (2)	**情報の収集** ○調査を通して課題を追究する。 ・体験した人のふりかえりシートや，文献，インターネット及び旅行業者等で追究する。	【スキル】課題発見・解決力　イ ・修学旅行から課題を設定し，情報や知識を収集・選択・活用し，比較したり因果関係を推測したりして考え，課題解決を探究する。 観察による評価（活動での行動，発言）
17 (1)	**整理・分析** ○発表しやすくするために整理する。 ・１年生や保護者に調査してわかったこと，考えたことを原稿，発表作品にする。	【スキル】課題発見・解決力　エ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 制作物による評価（ワークシート，まとめ資料）
18 (1)	**まとめ・創造・表現** ○わかりやすく工夫して学年で発表する。	【価値観・倫理観】自己理解・自らへの自信　イ ・民泊先の人などに対し，広島や坂を効果的な表現にまとめて説明し，豊かなコミュニケーション力をつけることができる。 制作物による評価（ワークシート）
19 (1)	**ふりかえり** ○町づくり地域づくりを創造する。 ・これまで学習してきたことを活かし，考えを再構成させながら行動に移す。	【価値観・倫理観】‥自己理解・自らへの自信　ウ ・自分の適性，可能性に気付き，将来に向け夢や希望をもつ。 ポートフォリオ評価（ポートフォリオ）
20 (2)	**実行** ○坂町を１００倍パワーアップさせよう！！ ・坂町が元気になる　地域資源を考える会のワークショップに参加する。	【意欲・態度】主体性・積極性　ウ ・知識や体験を生かして，地域の活性化に向け，新しい取組を創造する。 相互評価（評価シート） パフォーマンス評価（論理的に説明している活動）

６　本時の学習

（１）　本時の目標

修学旅行を１００倍楽しむために，設定した課題を互いに評価し改善しあうことができる。

（２）本時の展開

授業システム		学習活動	指導上の留意事項（・） 配慮を要する生徒への支援（◆） Ｔ１，Ｔ２の動き	資質・能力 （評価方法）
① ② ③ ④	導入	１　学習内容を確認する。 **めあて：修学旅行を１００倍楽しむために，設定した課題を互いに評価し改善しあうことができる。**	（Ｔ１）	
⑤ ⑥	展開	２　各グループが設定した課題を確認する。 （予想される内容） ・　ハウステンボス ・　松浦民泊 ・　坂（広島）と長崎 ・　平和について ・　フレンドシッププログラム ・　その他 ３　各グループからの付箋を整理分析し，課題を改善する。 ４　改善した課題を発表する。	・設定した課題の必然性や価値についておさえさせる。 ◆課題設定の理由や目的を把握させる。 （Ｔ１，Ｔ２） ・自分のこととして受けとめ，評価・改善にあたらせる。 ◆課題解決に向け，利用したら便利な図やグラフ等をアドバイスする。 （Ｔ１，Ｔ２） ・付箋が付かなかったり，少なかったグループは，原因を分析しまとめる。	【意欲・態度】主体性・積極性　イ ・体験活動に対し，他者と協働して課題解決にあたることができる。 制作物による評価 （ワークシート，模造紙）
⑦ ⑧ ③	まとめ	５　本時のまとめをする。 ・生かせる箇所，役に立った箇所をワークシートに記入し，まとめる。 **まとめ：修学旅行を１００倍楽しむために，設定した課題を互いに評価し改善しあうことができたか。**	（Ｔ１）	

７　準備物

ワークシート，マジック，模造紙

８　板書計画

めあて：修学旅行を１００倍楽しむために，設定した課題を互いに評価し改善しあうことができる。

学習の流れ

① 各グループの課題を確認する。
② アドバイスや質問を受け，整理分析し改善する。
③ 発表する。
④ まとめ。

まとめ：修学旅行を１００倍楽しむために，設定した課題を互いに評価し改善しあうことができたか。